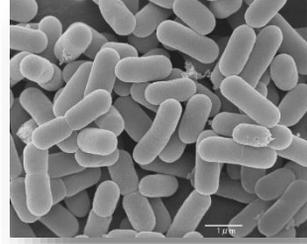


乳製品が拓く 明日の健康と酪農の未来



TPP交渉の大筋合意で、自由化の動きがますます加速しています。中でも酪農家に大きな影響を与えるのは、乳製品の輸入増加と考えられます。しかし、消費者が食品を選ぶ基準は、価格だけではありません。乳製品の中でも、ヨーグルトなどの発酵乳は、健康につながる様々な機能性を持つことが知られています。この機能性は、消費の増加、ひいては生乳生産の増加につながる「強み」になると期待できます。

本セミナーではまず、乳製品の機能性について、最新の知見と展望を紹介します。そのうえで、機能性を持った乳製品、工夫を凝らした飲用乳が、今後の市場で果たしていく役割について、産学が連携して取り組む課題として議論します。



プログラム

14:00 ~ 受付

14:30 開会あいさつ

14:35~講演1 **乳酸菌とビフィズス菌の機能性について**

岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 森田 英利 氏

15:35~講演2 **ストレス社会に飲む科学、胃で働くビフィズス菌B.ビフィダムY株**

ヤクルト本社中央研究所 食品研究所 指導研究員 五味 淳 氏

- (休憩10分) -

16:25~講演3 **明治 おいしい牛乳の「おいしい」へのこだわり**

株式会社 明治 岡山工場 工場長 恒川 正英 氏

17:05~総合討論

司会：(農林水産省産学連携コーディネーター)

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 黒川 勇三 氏

岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 舟橋 弘晃 氏

17:35 閉会

17:35~18:00 個別相談(競争的研究資金、共同研究など)

日時：平成27年**12月16日**(水) 14:30~17:35

会場：岡山大学農学部3号館4F 多目的室

(岡山市北区津島中1-1-1)

<会場アクセス>

JR岡山駅西口バスターミナル22番のりばから【47】系統「岡山理科大学」行き乗車、「岡大入口」又は「岡大西門」で下車 ※所要時間約7~10分
※利用者用駐車場がございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。

主催：NPO法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会 / 農林水産省
後援：公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 (JATAFF)



<お問合せ・お申込み先>

特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(略称：NPO法人中四国アグリテック)

tel 086-237-3340 fax 086-201-0551 E-mail agri@key.ocn.ne.jp

http://www.agritech2007.com/

以下の申込書をFAXしていただくか、メールにてお申し込みください。 *申込締切：12月11日(金)

お名前	電話番号/FAX番号
ご所属	※個別相談 希望する ・ 希望しない